



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月5日

上場会社名 WDBココ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7079 URL <https://www.wdbcoco.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 谷口 晴彦
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 藤原 素行（TEL）03-5144-2250
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（電話会議、機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	927	21.4	162	△15.0	165	△13.9	113	△14.0
2022年3月期第1四半期	763	37.1	191	62.8	191	62.8	132	60.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	47.71	47.42
2022年3月期第1四半期	56.11	55.25

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,812	2,166	77.0
2022年3月期	3,133	2,148	68.5

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 2,166百万円 2022年3月期 2,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2023年3月期	—				
2023年3月期（予想）		0.00	—	41.00	41.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,950	9.3	973	1.0	973	1.0	652	0.7	273.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	2,388,500株	2022年3月期	2,388,500株
2023年3月期1Q	121株	2022年3月期	121株
2023年3月期1Q	2,388,379株	2022年3月期1Q	2,362,957株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が顧客とする日本国内の製薬業界は、少子高齢化により増加する社会保障費を抑制するため、薬価改定によって医薬品の価格が引き下げられるとともに後発医薬品の使用の促進により、市場規模においては世界第4位であるものの、その成長は横ばいを続けています。一方で、バイオ医薬品による開発やAIの利用により創薬手法は高コスト化・高難度化し、また、各種規制の強化への対応が求められることによって、製薬企業の収益構造は変化をしています。そのため、持続的な成長のためにビジネスモデルの変革を求められている製薬企業においては、医薬品開発を委託するCROに対して、従来のように業務処理を行うだけではなく、コスト構造や業務効率の抜本的見直しといったニーズを適切に把握し、課題解決の提案を行うパートナーとしての姿勢を期待するようになってきています。

このような状況の中、当社は「仕事の成果の保証」と「新しい価値の提供」を通じて、お客様の課題を解決し医療の未来に貢献することを経営理念とし、最新のテクノロジーと優れたビジネスモデルを用いて、顧客に最適な業務プロセスを提案・実施する製薬企業にとって不可欠なパートナーとして、「安全性情報管理サービス」を軸に、「ドキュメントサポートサービス」、「開発サポートサービス」、「臨床開発支援サービス」を展開しております。

当四半期においては、安全性情報管理、開発サポート、ドキュメントサポートの各サービスにおいて前第2四半期以降に稼働を開始した複数の新規顧客からの受託案件、既存顧客からの追加受託案件が売上に寄与するとともに、既存案件の売上高も堅調に推移いたしました。また、当四半期に稼働を開始した新規案件および2023年3月期下期に稼働を開始予定の大型案件に対応するための人員の確保と育成を計画的に行ったほか、所定労働時間の短縮や研修の拡充といった、長期的にサービスを維持・向上させていくための施策を戦略的に行いました。

この結果、売上高は927百万円と前年同期比163百万円（同21.4%）の増収となりました。営業利益は162百万円と前年同期比28百万円（同15.0%）の減益、経常利益は165百万円と前年同期比26百万円（同13.9%）の減益、四半期純利益は113百万円と前年同期比18百万円（同14.0%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当四半期末における流動資産は2,462百万円と前事業年度末比296百万円（同10.7%）の減少となりました。これは主に、現金及び預金325百万円の減少、売掛金及び契約資産34百万円の増加によるものです。

(固定資産)

当四半期末における固定資産は350百万円と前事業年度末比24百万円（同6.6%）の減少となりました。これは主に、繰延税金資産20百万円の減少によるものです。

(流動負債)

当四半期末における流動負債は512百万円と前事業年度末比343百万円（同40.1%）の減少となりました。これは主に、未払法人税等251百万円の減少によるものです。

(固定負債)

当四半期末における固定負債は133百万円と前事業年度末比3百万円（同2.8%）の増加となりました。

(純資産)

当四半期末における純資産は2,166百万円と前事業年度末比18百万円（同0.9%）の増加となりました。これは主に、四半期純利益113百万円の増加、配当の支払による95百万円の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的リスクや不確実性を含んでいます。新型コロナウイルス感染症の収束時期について不透明であることから、その影響が通期に渡り継続したと想定し、その影響を織り込んでおります。2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表しております、売上高3,950百万

円、営業利益973百万円、経常利益973百万円、当期純利益652百万円のまま、業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,888,588	1,562,811
売掛金及び契約資産	839,248	873,576
仕掛品	4,486	3,986
その他	26,493	22,031
流動資産合計	2,758,817	2,462,405
固定資産		
有形固定資産	154,349	149,779
無形固定資産	13,525	13,505
投資その他の資産	206,974	186,936
固定資産合計	374,849	350,221
資産合計	3,133,667	2,812,627
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,762	77,778
未払法人税等	290,106	38,664
賞与引当金	82,625	129,404
受注損失引当金	24,120	46,697
その他	380,784	219,766
流動負債合計	855,397	512,311
固定負債		
退職給付引当金	71,966	75,887
資産除去債務	34,947	34,951
その他	23,276	22,979
固定負債合計	130,189	133,818
負債合計	985,587	646,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	275,940	275,940
資本剰余金	275,940	275,940
利益剰余金	1,596,666	1,615,083
自己株式	△467	△467
株主資本合計	2,148,079	2,166,497
純資産合計	2,148,079	2,166,497
負債純資産合計	3,133,667	2,812,627

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	763,891	927,449
売上原価	460,980	635,797
売上総利益	302,911	291,652
販売費及び一般管理費	111,179	128,689
営業利益	191,731	162,963
営業外収益		
助成金収入	—	2,188
営業外収益合計	—	2,188
営業外費用		
支払利息	28	45
営業外費用合計	28	45
経常利益	191,703	165,105
税引前四半期純利益	191,703	165,105
法人税、住民税及び事業税	49,976	31,115
法人税等調整額	9,153	20,038
法人税等合計	59,129	51,153
四半期純利益	132,574	113,952

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、CRO事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。